履修モデルB　福祉専門職専修「精神保健福祉プログラム」精神保健福祉士（124単位）

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		計
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
基礎教育科目	学習力の養成	●初年次セミナー1 ●利他共生1								2
	思考力の養成	●情報リテラシー1	●データリテラシー1				●問題解決法1		●創造思考法1	4
	表現力の育成	●コミュニケーション英語Ⅰ（基礎）1 ●表現技法Ⅰ（読解・分析）1	●コミュニケーション英語Ⅱ（応用）1 ●表現技法Ⅱ（作文・論文）1	●コミュニケーション英語Ⅲ（実践）1 ●表現技法Ⅲ（発表・討論）1						6
	人間力の養成	●自己管理と社会規範1	●チームワークとリーダーシップ1	●地域活動と社会貢献1	●他者理解と信頼関係1					4
	社会力の養成			●社会的・職業的自立Ⅰ1	●社会的・職業的自立Ⅱ1					2
	人間の理解		健康管理と身体活動①	人間心理と人間行動①				スポーツと運動科学①		3
	社会の理解		法律社会と法律問題① 福祉政策と福祉制度①	情報社会とデータサイエンス①	日本国家と政治行政①					4
	国際の理解				世界動向と国際貢献①			国際平和と安全保障①		2
基礎教育科目（小計）		6	7	6	4	0	1	2	1	27
専門教育科目	基礎科目	●現代社会と福祉4 ●相談援助の基盤と専門職Ⅰ2	相談援助の基盤と専門職Ⅱ2	相談援助の理論と方法Ⅰ4						12
	基幹科目	医学概論2 生活問題論2	心理学概論2 社会学概論2	社会保障4 地域福祉の理論と方法4	社会調査の基礎2					18
	展開科目				障害者に対する支援と障害者自立支援制度2 精神保健福祉の原理4 保健医療サービス2	権利擁護と成年後見制度2 精神医学4 ソーシャルワークの理論と方法（専門）4 精神保健福祉制度論2 精神障害リハビリテーション論2	更生保護制度2 精神保健学4 社会福祉実践演習Ⅰ2	福祉サービスの組織と経営2 社会開発論2 仏教福祉論2 ジェンダー福祉論2 社会福祉実践演習Ⅱ2	共生援助論2 社会資源論2	44
	演習科目	●相談援助演習Ⅰ2			精神保健福祉援助演習Ⅰ2	精神保健福祉援助演習Ⅱ2	精神保健福祉援助演習Ⅲ2			8
	実験・実習科目		相談援助実習指導Ⅰ2 相談援助実習Ⅰ2		精神保健福祉援助実習指導Ⅰ2	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ2	精神保健福祉援助実習5 精神保健福祉援助実習指導Ⅲ2			15
	関連科目									0
専門教育科目（小計）		12	10	12	14	18	17	10	4	97
教職科目										0
教育福祉学科科目										0
教職・他学科科目（小計）		0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		18	17	18	18	18	18	12	5	124

※科目名の頭に「●がついている科目は卒業要件必修科目」、その他科目は選択科目である（ただし免許・資格取得に必修となる科目は、履修の手引きの該当箇所を確認すること）。
※上記の履修年次はあくまでもモデルであり、学生の希望や時間割の状況により実際の履修計画は変わってきます。また前学期・後学期についても、基本カリキュラム表通りに実施する予定ですが、年度によっては入れ替わることもありますので、各年度当初に必ず確認してください。